

遠くを はかる者 は、 生き残る

—今こそ、「両利き経営」へと舵^{かじ}を切れ

ふと遠くの空に目を移したとき、視界が広がり、
普段見落としているものに気づく瞬間がある。
経営も同じで、足元ばかり見つめていては
大事なものを見逃してしまう。
知の“深化”と“探索”をバランスよく進める
「両利き経営」を手がかりに、
コロナ時代を生き抜くヒントを探る。

取材・文 山口雅之
やまぐち まさゆき 1961年生まれ。映像台本や
単行本の執筆を中心にライター活動を続けている

